

バイオ基盤技術を活用した ヘルスケア産業支援事業で実施中の研究

バイオ技術グループ

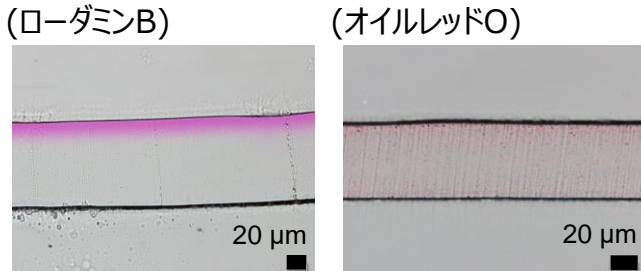
バイオ技術グループ
 TEL 03-5530-2671

特徴

動物実験代替試験を開発するための研究を実施しています。得られた成果や知見を活用することにより有用性評価への利用を目指しています。また、得られた成果や知見を活かした共同研究も可能です。

浸透性を評価できる爪モデルの開発

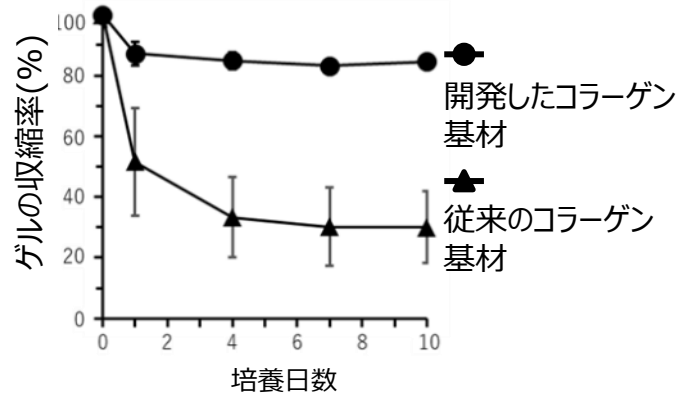
ケラチンを取材とした爪モデルを開発しました。本モデルは実際の爪と同様に、親水性、親油性物質のいずれも浸透させることができます。



開発した爪モデルへの親水性(ローダミンB)、
親油性(オイルレッドO)物質の浸透

細胞による収縮を抑制できるコラーゲングル

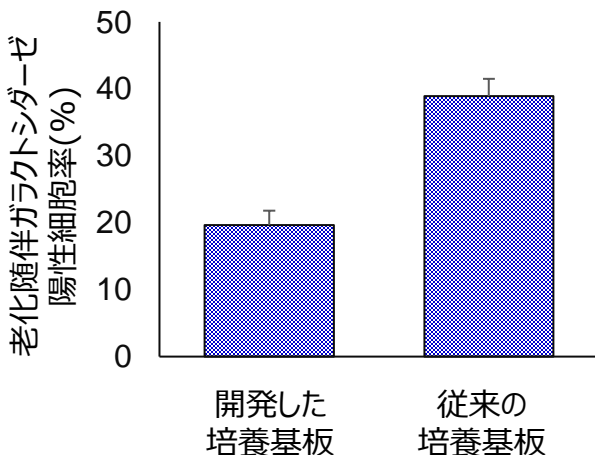
コラーゲングルの形状を長期間にわたり維持することで、より長持ちする真皮モデルにつなげます。



開発したコラーゲングルの培養中の細胞による収縮の抑制

細胞老化を抑制できる培養基板

生体内環境を模倣した培養基板により、細胞機能を低下させる細胞老化現象を抑制できました。培養皮膚モデルの長期生存が期待できます。



開発した培養基板上での細胞老化マーカー陽性細胞率の低下

共同研究を行いませんか？

- ・動物実験を実施できない化粧品業界では様々な生体モデルが必要とされています。
- ・これらの研究シーズは生体モデルの開発につながると考えています。
- ・本事業は細胞培養から物性評価まで、様々なバックグラウンドの職員が担当しています。
- ・自社では解決できない課題でも、都産技研と連携することにより解決できる可能性があります。

**上記以外のテーマでも
都産技研の技術を用いた
共同研究が可能です。**

ご興味のある方はぜひご連絡ください。